都立多摩科学技術高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(卒業研究) 対象:(第3学年) 単位数:(3単位)

使用教科書: (なし 使用教材 : (なし)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
4月	オリエンテーション・テーマ設定・先行研究調査など テーマ設定・先行研究調査・基礎実験・研究計画作成など 研究 研究	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDC Aサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3 3
5月	研究 研究 研究 研究 研究	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDC Aサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3 3
6月	研究·中間報告書作成 研究·中間報告書作成 研究·中間報告書作成 研究·中間報告書作成	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDC Aサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3 3
7月	研究	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDC Aサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3

都立多摩科学技術高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(卒業研究) 対象:(第3学年) 単位数:(3単位)

使用教科書: (なし 使用教材 : (なし)

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
9月	研究・卒業研究発表会準備	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 P D C A サイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3 3
10月	研究・卒業研究発表会準備	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDC Aサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3 3
11月月	研究・最終報告書作成	生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。PDCAサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3
12		生徒自身が考えたテーマに沿って研究を深め、研究をまとめてから発表を行う。知識の習得だけでなく洞察力を高め、実際に実験をすることにより理論的に研究を進める。また、発表を通してプレゼンテーション能力を向上を図る。 PDCAサイクルを意識させることで、研究者としての自覚を促す。	研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3 3 3

都立多摩科学技術高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科:(科学技術科)科目:(卒業研究) 対象:(第3学年) 単位数:(3単位)

使用教科書: (なし 使用教材 : (なし

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当時数
1月	研究のまとめ		研究への取り組み態度や 提出内容などを総合的に 判断して評価する。	3
	研究のまとめ			3
	研究のまとめ			3
	研究のまとめ			3
	個別対応			
2月				
3月				